

# 口加だより



平成27年2月28日発行  
長崎県立口加高等学校  
第11号

## あやめが丘の窓から

「中学・高校生の『仕事』イメージ」

校長 尾崎 健次

タイトル「中学・高校生の『仕事』イメージ」についての記事が、1月30日付けの長崎新聞に掲載していました。概要は以下のとおりです。

設問：「仕事」のイメージはどのようなものですか。		2014年6月	2003年1月
回答1	お金を稼ぐことができる	41.8%	29.6%
2	仕事は大変そう	13.3%	11.3%
3	人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる	13.0%	24.8%
4	仕事を通していろいろな経験ができる	10.2%	20.6%
5	分からない	8.6%	2.3%

(注) 1) 三菱UFJリサーチ&コンサルティングの「子育て支援事業等に関する」調査  
2) 全国の中学・高校生男女1,200名を対象としたインターネット調査

今回の調査では、「お金を稼ぐことができる」が41.8%と最多で、前回の調査より12.2ポイントの増加です。また、「仕事は大変そう」が2.0ポイント増の13.3%です。一方では、「人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる」が11.8ポイント減の13.0%で、前回と比べ約半減です。「仕事を通していろいろな経験ができる」も10.4ポイント減の10.2%で、前回の約半減です。さらに、「分からない」は6.3ポイント増の8.6%、「できれば働きたくない」は9.8ポイント増の10.5%となり、大きな不安を感じてしまう結果です。

同社女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室の鈴木陽子主任研究員は、「不景気で苦労する親の姿を見て現実志向の子が増えた。一方、働くイメージを抱けない子も多く、大人が仕事の魅力を伝えることが大切では」と分析しています。

「子は親が働く後ろ姿を見て育つ」や「親が汗水垂らして稼いだお金だから、大事に遣わなければ」などの言葉が死語になりつつあるように感じているのは、私だけでしょうか。いずれにせよ、大人になるということの一つの意味は、自分の体を張って、お金を稼ぎ、生計を立てていくということに他なりません。選んだ仕事と人生のやりがいと一致することが理想型ですが、必ずしも一致しない場合があることも否定できません。それでも、生きていく(食べていく)ためには、働くことが必要です。

辛い経験が多くあるとは思いますが、仕事を通しての経験こそが、成長の糧となると考えています。趣味での経験は、心を和らげてくれますが、強くすることは少ないように思います。

生徒の皆さん、この機会に今一度、働くことの意味を考えてみてください。



### 3月行事予定

1日	日	卒業式	14日	土	チーム東大(2年)
2日	月	振替休日	16日	月	45分日課
5日	木	L:年間反省 高校生活アンケート	18日	水	合格者発表
6日	金	2年生創乳幼児親子交流⑥ 就職公務員模試④	19日	木	校内スポーツ大会
7日	土	補習(1・2年)	20日	金	合格者オリエンテーション 授業①～③ 午後放課
9日	月	学力検査準備 受験生下見	23日	月	補習終了
10日	火	学力検査(自宅学習)	24日	火	大掃除・終業式・離任式
11日	水	学力検査(自宅学習)	25日	水	春季学習会(~27日)
12日	木	採点日(自宅学習)	26日	木	合格者登校日

## 校内マラソン大会

2月4日(木)マラソン大会が行われました。天気にも恵まれ、沿道からもたくさんのご声援をいただき、無事に全員完走することができました。また、母親委員会から温かい豚汁も振舞われました。前日の準備から夜遅くまで本当にありがとうございました。

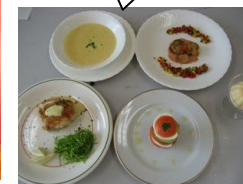


## ☆今月の生活創造コース☆

★家庭科技術検定1級食物調理・和服・洋服3種目取得 三冠王誕生!

井上 由衣 さん      竹下 侑衣 さん  
豊増美菜子 さん      渡部 愛理 さん

おめでとうございます!



13日(金)民間講師招へい事業「乳幼児の食生活について」(2年)

講師 管理栄養士 馬場美智代先生

離乳食や幼児食、朝食の大切さなどについて学びました。また、栄養士の仕事についても話していただきとても勉強になりました。

14日(土)口之津図書館お話し会ボランティア (2年)





# ☆祝☆卒業おめでとう☆

御卒業おめでとうございます。口加高校で学んだ多くのことを活かし、自分の選んだ道をしっかりと歩んでいってください。皆さんが各分野で活躍することを祈っています。うまくいかないとき、思い悩んだときは、口加高校に立ち寄ってください。口加高校は「いつでも、いつまでも、皆さんの応援団」です。



主任：村上先生

今年度は、自分の将来を決めなければならない受験を通して、感じたことや考えたことが数多くあったことでしょう。受験は、もちろん「合否」という言葉を切り離すことはできませんが、受験で得られるものは勉強の知識と合否だけではないと、私は思います。受験を通して人は成長します。進路について考え、悩み、親や先生に相談し、友達と励まし合いながら、前を向いて努力を続けた分だけ、あなた達は人として大きく成長したのです。今後も、様々な経験をしながら、自己を磨き、更に成長し続けてくれることを願っています。卒業おめでとう！



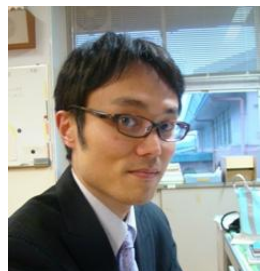
3組：久部先生

御卒業おめでとうございます。皆さんがこれから歩む人生はどのようなものでしょうか。社会に出ると楽しいことよりも辛いことの方が圧倒的に多いです。しかし、現状を嘆いても仕方がないので、今、目の前にあることに懸命に取り組むことで、自分が何か成長できるのではないかと考えて私は日々過ごしています。それが自分を成長させ、いつか自分の夢を叶えるための力になると信じています。悩んだ時は自分だけで考え込まずに、周囲に相談してください。そして、一度決断したのであればその道を、自分を信じて歩んでいってください。人は自分で限界だと思えばそこが限界です。そう思ってしまったらそこで成長は終わりです。「いまから、ここから」今後の活躍を期待します。



4組：田中先生

皆さんと過ごした3年という時間は、あっという間だったように思います。この時間は、私たちにとって思い出であり、「歴史」です。この「歴史」は、「先人たちの努力の上に成り立つもの」だと考えます。皆さんは、卒業の日を迎えるまでに、自分の努力の陰に多くの方々に支えられてきました。そう考えれば、これらの支援を含めて、皆さんの思い出＝「歴史」なのです。私たちは、この支援に感謝し、それに応えていかねばなりません。今後は厳しい社会に船出して行くでしょうが、皆さんの持つ大いなる優しさと真つすぐな眼差しを持って努力を重ね、その荒波を乗り越えていってください。それができると信じています。卒業おめでとう。



1組：松永先生

卒業おめでとう。2年間という短い間でしたが、君たちの成長を間近に見ることができた、教師冥利につける充実した期間でした。これから君たちが進む社会は、これまで以上に激動の世の中でしょう。そんな中を、口加高校で、この素晴らしい地域で培った力を信じ、力強く生き抜いていって欲しいと思います。明るく、元気に、常に前向きに、自らの目標達成のために努力してください。最後に、自分を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを忘れず、「ありがとう」の言える素敵な大人になってくれることを期待しています。卒業おめでとう。



2組：森山先生

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。アツという間の3年間でした。3年間の担任は、私にとって大変充実した日々でした。特に今年は、特別に担任をさせていただき、格別の思いをもってやってきました。本当に貴重なありがたい時間でした。ありがとうございました。みなさんの今後のさらなる発展に期待します。そして、ときには成長して遅くなった姿を見せてください。頑張ってください。



5組：久保先生

親元を離れ、巣立っていくみんな。これからが本番だ。進学するものは本気で学ばなければならない、来るべき就活で勝てるように。もちろん就職は自分の目指す企業や会社への就職である。これからは、勉強せよという見張り番はいない。自由だ。しかし生まれて初めて自由を手にした君たちの真価はここでこそ問われるのであり、栄光であれ、怠惰であれ、その過去は次第に清算され、新しい未来に向かっていく。社会人としての現実、就職という形で。さて、公務員、自衛官、民間企業へ就職を決めた皆さんおめでとう。全力ですべきことに取り組みながら貢献できることは何なのかをときに考え、実践していこう。頑張る若者に幸あれかし。



3組：水田先生

